

本年のまとめと来年への希望 その1

1 毎日の研鑽を怠らなかつたか。

毎日必ず、駅まで歩き生徒とともに学校に上ることは続けてきた。一日の歩数は、約1万2千歩。出張の日には、できるだけ歩いてから出張するようにしたが、福島市などに行く場合、歩くことがままならない日があり、何日かは歩くことができなかった。ので、80点

2 生徒の学力向上とさらなる進展を予測して準備したか。

生徒の学力向上については、3年生にはプリント配付や、個別的指導等を繰り返し、2年生には、授業を行い、1年生には、学習合宿での講演と、2度にわたる課外での指導等、教員としての取り組みは充分であったが、組織的な取り組みにできたかといえ、少し不足しがちであったきらいがあるので、70点。

3 日々新たなる学力向上や不祥事防止の取り組みを目指し、PDCAのスパイラルを高めることができたか。

個人的な声掛けや、学年団に対しても声掛けは積極的に行ってきたが、その組織的な改善への方向性が十分だったかは、まだ未知数である。組織としての高まりがまだつかみきれないので、70点。

4 伝統に気兼ねすることなく、また、臆することなく、文武両道の新たなる時代を目指したか。

生徒全員への気配り心配りと、その時々配慮については、見過ごした部分もあるゆえ、70点。最後の一押しが効果的に機能すれば、もう少し上の結果が出た場合もあり、とても悔しいと思っている。

5 生徒の安心安全な生活と環境整備、才能の開花のための授業開発の呼びかけ、及び教職員への気配りと心配りをすることができたか。

一人一人への配慮が十分な場合とそうでない場合があり、見逃しや見過ごしがある場合もあった。信頼関係の継続は果たしたものの、全体的に言えば60点。

総合平均 70点